

MANDOLIN & GUITAR CONCERT

岩国マンドリンオーケストラ
第66回定期演奏会



2024年10月27日(日)

開場 13:30 開演 14:00

岩国市民文化会館 大ホール

主催 岩国マンドリンオーケストラ

後援 岩国市教育委員会・岩国市文化協会

プログラム

第1部 指揮：高橋香瑠

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 1 Rondo scherzoso | 作曲 Konrad Wölki |
| 2 Minuetto (Amore e tormento...) | 作曲 D.Berruti |
| 3 Ouverture Dramatique (劇的序楽) | 作曲 A.Capelletti |

第2部 指揮：占部則義

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 Jupiter (組曲惑星 木星より) | 作曲 Gustav Holst |
| 2 朝 (ペールギュント組曲より) | 作曲 Edvard Grieg |
| 3 シチリアーナ (リュートの為の古風な舞曲とアリアより) | 編曲 Ottorino Respighi (作曲者不詳) |
| 4 Je Te Veux (おまえが欲しい) | 作曲 Erik Satie |

第3部 指揮：占部則義

- | | |
|---|----------|
| 1 Paradiso
(岩国高校プレクトラムアンサンブル部との合同演奏) | 作曲 武藤 理恵 |
| 2 AZZURRO | 作曲 丸本 大悟 |

曲目解説

Rondo scherzoso コンラート・ヴェルキ (Konrad Wölki、1904年-1983年)は、ドイツの作曲家、マンドリン奏者。ツップオーケストラ (マンドリンオーケストラ) の音楽的地位の向上に貢献した。

「ロンドスケルツォ」は、短く生き生きとした序奏から始まり、ロンドという形式の通り、メインテーマが少し変更され登場し、サブテーマに移行する。またメインテーマに戻りサブテーマということを計三回繰り返す。さまざまな場面展開を経て、メインテーマのリズミカルな変奏で曲の終わりを迎える。(指揮者記)

Minuetto ディーノ・ベルッティ (Dino Berruti 1893年-1947年)は、イタリアのモンフェラートに生まれた。非常に神経質な人柄で、そのためしばしば起こる発作に長く悩まされていた。特に戦後は疲労のための発作が甚だしく、1947年にその治療のため簡単な手術をすることになっていたが、彼はこの手術に極度の恐れと絶望感を覚えて手術の直前に自らの命を絶ってしまったのである。53歳であった。このような性格はその作品にも影響してか、繊細かつ暗いものが多いが、情緒に富んだ作風は彼がいかに感受性の豊かな作曲家であったかを物語っている。

ミヌエツト(メヌエツト)とは、3 / 4拍子の典雅な舞曲。中間部 (トリオ) をもつ (複合) 三部形式である。副題として「Amore e tormento...(愛と苦悩)」と記されている。(指揮者記)

Ouverture Dramatique (劇的序楽) アルリーゴ・カペルレッティ (Arrigo Capelletti 1877年-1946年)は、イタリアのコモに生まれ、同地に逝いた斯界の至宝的作曲家の一人。本曲は1911年のIl Plettro誌主催の第4回作曲コンコルソでS.ファルボの『序曲ニ短調』、N.ラウダスの『ギリシア風狂詩曲』に並んで、第1位に入賞した作品である。オーケストラのために作曲したものをマンドリン合奏に書き直したという。イル・プレットロ誌から手写譜で頒布され、後に印刷譜となり普及していった。初期の手写譜版には、「欲望の翼にのって」と題するモットー (作曲の意図や標語) が「劇的序楽」のタイトルに添えられている。重厚長大な序奏部、うねるように濃厚な主旋律、曲を覆うように敷きつめられた対位的展開などを特徴としている。(指揮者記)

Jupiter (組曲惑星 木星より) 【グスタフ・ホルスト】(1874年-1934年) イギリス
ホルストの代表的な管弦楽曲、組曲「惑星」の中のもっとも有名な第4曲「木星」より
原曲は8分を超えますが、中間部の旋律は多くのアーティストによりポピュラー的にカバーされています。
今回は日本のボーカルグループ Little Glee Monster が歌うバージョンで編曲されたものを取り上げました。
(指揮者記)

朝 (ペールギュント組曲より) 【エドヴァルド・グリーグ】(1843年-1907年) ノルウェー
グリーグが、ヘンリック・イプセンの戯曲のために 1875年に作曲した劇付随音楽「ペール・ギュント」の第1
組曲第1曲で、原題訳は「朝の気分」。単なる朝の情景ではなく、劇中での主人公ペールギュントの心情を表現し
ているといわれています。
(指揮者記)

シチリアーナ (リュートの為の古風な舞曲とアリアより)
【オットリーノ・レスピーギ】(1879年-1936年) イタリア
『リュートのための古代舞曲とアリア』は、15~16世紀に人気のあった弦楽器リュートで演奏されていた曲を
レスピーギがオーケストラ用に編曲したものです。
その中の1曲"シチリアーナ"はイタリアのシチリア起源の作曲者不明の舞曲を基にした非常に美しい曲です。
(指揮者記)

Je Te Veux (おまえが欲しい) 【エリック・サティ】(1866年-1925年) フランス
この曲は、「スローなワルツの女王」と呼ばれた人気シャンソン歌手、ポーレット・ダルディのために作曲されま
した。
日本語のタイトルは「おまえがほしい」「あなたが好き」などの訳のほか、原題のまま「ジュ・トゥ・ヴー」と
も呼ばれます。
(指揮者記)

Paradiso パラディーゾ/武藤 理恵 2009年初演
地上から空へまっすぐ伸びる一本の道。何かに誘われるように踏み出すと、今まで重かった足は軽くなり傷つい
た背中には翼が生えていた。
やがて目の前に扉が現れる。そっと押し開けるとそこには・・・。

深い森・色とりどりの花・豊かな水。すべての生き物たちの営みが輝く。
武器を捨てた兵士たちが微笑み合う。遠くの方で懐かしい人々が手を振っている。
体や心の痛みから解放され、悲しみの涙は喜びの涙に変わっていく。
そう、ここは「Paradiso」 (作曲者)

AZZURRO アズーロ/丸本大悟 2004年初演
この曲は、前半、後半で大きく分かれていますが、お互いの関連が強く単体では完結しない為、2楽章形式の組曲で
はなく繋げて演奏する1曲としました。
曲名の「AZZURRO」はイタリア語で「青」を意味します。
「青」は空虚でありながら、しかし根源的なイメージを持つ色だと思います。
この曲は自分から自然と出てくるままに音を綴って作りました。(作曲者)

メンバー

指揮	高橋香瑠 占部則義
コンサートマスター	末岡成基 高橋香瑠
1st Mandolin	○高橋香瑠 ○上田賀子 大浜芳樹 桑田弘美 曾我部実穂 長塚かつえ 牧田むつ子 村岡茉衣子 紙野和心(P) 古田圭菜侑(P)
2nd Mandolin	○岡崎美由紀 石川暢子 上野成矢 岡村弘子 重政浩子 高木静子 濱田純子 寺内寿歩(P) 松村大知(P)
Mandola	○田村知子 内田留美子 占部則義 金丸眞明 貴船宏子 佐藤 綾 重岡正一 原マチ子 上田篤夢 (P) 岡上咲貴 (P)
Mando Cello	○石川善久 占部則義 牧山心美 睦月裕志 山本史郎 山本芳生 大本優奈(P) 神田千亜希(P)
Guitar	○末岡成基 石崎悦子 遠藤清子 越智静江 佐々木速子 富永和也 布川大介 野村真弓 原田 寛 松塚展門 吉松優聖 山本莉子(P)
Contra Bass	○藤井優奈 石川裕也 杉村浩信 中田佳那子(P)
ステージマネージャー	金丸孝子
コンサートスタッフ	白木静代 寺内美津子 中里文昭 福川英子 山崎美津枝 吉蘭恵美子 渡辺純子

※ ○ パートリーダー (P) 岩国高校プレクトラムアンサンブル部

第 66 回定期演奏会にご協賛をいただいた皆様です。ありがとうございました。

岩国大成電機株式会社	社会福祉法人 光葉会 しらかば園
医療法人社団 小林耳鼻咽喉科医院	白銀石材
医療法人社団 二三会 理事長 安部真彰	寺内 Social&Ballroom ダンススクール
エディオオン 中川電機	錦冷凍工業株式会社
NPO 法人アイムウェルネス	野村医院
エンジェル	藤井克子
御菓子司 昭和堂	藤永具視
(株)藤本ファーム	ブティック CLASS
株式会社 YOODS	プレアン 52 年卒有志一同
ガラス工房 マル	松本無線パーツ株式会社
行政書士 よねもと法務事務所	正兼守三
国広倉庫運輸株式会社	もみじ銀行
くらおか	料理百景 花善
桜庵 三木屋	ワインバール アペラシオン

(五十音順 敬称略)